

4月8日令和4年度1学期が始まりました。まず着任式です。今年には1クラス増により教職員数が増え、事務室の異動も多かった



ことから15名の先生方を紹介させていただきました。隈元教頭が代表で挨拶をされましたが、皆さん緊張の面持ちでした。どうぞよろしくお願ひします。その後、始業式。新2・3年生には、「目標を持つこと」「自分の長所を磨くこと」という話をしました。目標は身近なものから将来に

わたっての目標まで幅広くありますが、一つひとつ具体的な目標を設定することでモチベーションを維持できます。やらされるのではなく、自分で取り組めるようにしてほしいとの思いを込めました。自分の長所は、自分のウリになる部分で、自分を支えてくれるものにもなります。胸を張って言えるよう自分磨きをしてほしいと思っています。

午後からは第77回入学式でした。77回生237名の入学許可をしました。私からの話では「失敗を恐れずチャレンジすること」と「自分に正直に自分に起こっていることを受け入れる」という話をしました。「諦めた時が失敗である。」



という京セラの創始者稲盛和夫さんの言葉を引用しました。また漢字の「辛」に横棒をいれると「幸」になることから自分にとって良いことと悪いことは背中合わせであり、少しの工夫があるかないか、自分自身を受け入れることができるかできないかというほんの小さなことで、良くも悪くもなるので、しっかりと自分自身を受け入れ振り返りの材料にしてほしいと伝えました。沼田PTA会長は「学習、部活動、遊びすべてに全力でのぞみ、一日一日を大切に過ごしてほしい」と話されました。その後生徒代表の角濱紫苑さんが力強く宣誓してくれました。緊張感が伝わってくるとても良い式でした。式後、新入生はHRに入り、諸連絡を受け、前庭でクラス写真を撮りました。桜も何とか辛抱してくれたようで、とても思い出に残る入学式だったのではないのでしょうか。保護者の皆様もお忙しい中ありがとうございました。



この日の最後は、体育科新入生の寮に入る生徒の入寮式です。上級生・保護者に見守られながら入場してくる様子は初々しくもあり、緊張している様子がビシビシと伝わってきました。本校の体育科を選び、寮生活をして頑張ろうという気持ちを大切に、自らの長所を伸ばし、目標達成に向けて頑張してほしいと思います。寮生活では多くの人と関わりを持ちますので、感謝の気持ちを持ってまずは生活に慣れていきましょう。寮長の山口翔輝夜君が保護者を前に「寮生に任せてほしい」と、力強く新入生とともに生活していくことを語ってくれたので、保護者の方々も安心されたのではないのでしょうか。その後、新入生代表の大久保陽平君がしっかりとした言葉で寮生活の意気込みを語ってくれたので力強く感じました。いよいよ新生活が始まります。身体に気をつけて学校生活を送ってください。



長い1日が終わりました。4月8日は毎年のごとですが特別な日です。入学式には藤本百男同窓会会長もお越しいただく予定でしたが、ウクライナ駐日大使との懇談が長引き、参加していただけませんでした。2月に始まったロシアとの戦争も早く収まってほしいです。被害の状況が伝わるたびに胸が痛くなります。新型コロナも新規感染者が微増傾向です。感染しないことは勿論ですが、感染を広げないことの方が大事です。感染防止対策の意識を高め、教育活動を止めないようにみんなで協力して今年度も乗り切っていきましょう。